

# 名古屋港管理組合議会 3月定例会 一般質問 (3月28日)

## 大規模展示場をどうする／観光客などへの津波避難対策を／ポートアイランドへのアクセスより利活用の検討を 高橋ゆうすけ議員



名古屋港管理組合議会は3月28日～30日の会期で行われ、2014年度決算の採決と2016年度予算案の審議・採決などが行われました。日本共産党からは高橋ゆうすけ議員と山口清明議員が組合議会議員となっています。本会議や委員会審査のうち、一般質問と討論を紹介します

### 大規模展示場について

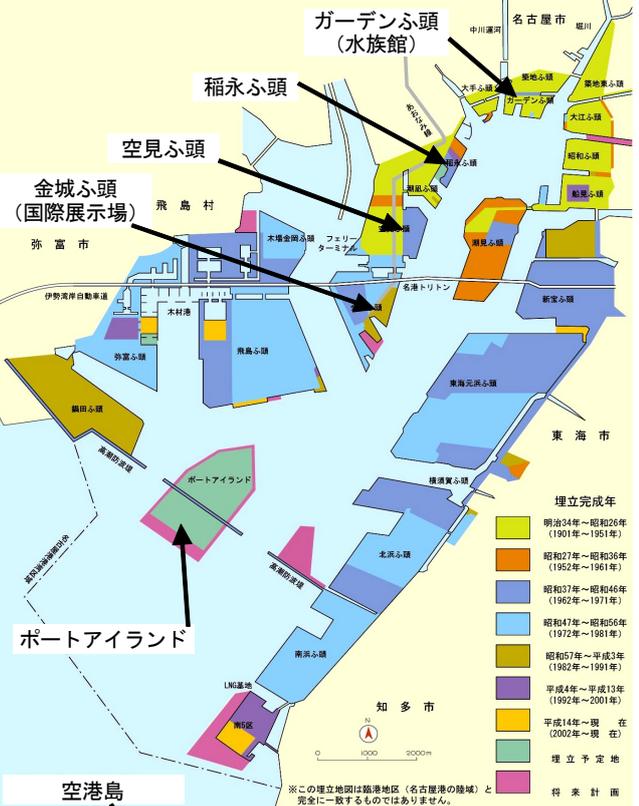
#### 稲永ふ頭から空見ふ頭への変更を名古屋市からどう聞いているのか

【高橋議員】昨年6月、本組合議会の本会議において、金城ふ頭とガーデンふ頭の関係についてどう考えているかという山口議員の質問に対して、当時の管理者である河村名古屋市長から、唐突ではありましたが、「ガーデンふ頭から金城ふ頭へ向かう途中が非常に寂しく、稲永ふ頭に広大な土地があり、そこにアジア最大級の国際展示場をつくっていくということを、断じてやっていきたい」と回答がありました。その後、河村市長は、本年2月の記者会見で、

稲永ふ頭への大規模展示場建設の調査を行う中で、空見ふ頭を候補地として話が上がっていることを発表しました。

一方、愛知県は中部国際空港島に大規模展示場を建設することが発表し、具体的な予算もつけられました。県議会では、金城ふ頭にある名古屋国際展示場の利用実績について触れた質問がなされ、大規模な展示会を毎月実施できるかどうか明確な回答はないなど、先の見通しもまだ具体的にはなっていません。

そのような中、今後、名古屋市と愛知県との間で調整がつかず、空見ふ頭と空港島の両方に大規模展示場が建設されることになってしまえば、二重行政になるどころか、金城ふ頭の国際展示場と合わせて、3つも展示場ができてしまうのではないのでしょうか。市民県民からも税金の無駄遣いと批判もあり、名古屋港にとっても混乱することになってしまうと



### 愛知県は中部空港島 名古屋市は空見ふ頭 展示場計画両者譲らず 同日発表

愛知県と名古屋市がそれぞれ、大規模展示場の建設を計画している。愛知県は、中部国際空港島に約60万平方メートルの展示場を建設し、2019年度の開業を目指す。名古屋市は、空見ふ頭に約10万平方メートルの展示場を建設し、2016年度の開業を目指す。両市は、展示場の建設地をめぐり、互譲しない姿勢を示している。

「ハコモノ重複批判の声」  
「愛知の玄関口・セントレ」代田副知事、愛知県の展示場建設をめぐり、名古屋市長と意見交換した。市長は、展示場の建設地をめぐり、互譲しない姿勢を示している。

2016. 2. 4 読売新聞

心配します。

河村市長が掲げる空見ふ頭への建設は、管理組合でも課題を考えていかなければなりません。港の安全な環境を守っていくためにも、市長の独断ではありませんが、名古屋市からの情報提供が必要です。

そこでお聞きします。名古屋市からは、空見ふ頭での大規模展示場建設における経緯などについて、情報提供がなされてきたのでしょうか。

## 2月3日の名古屋市長の記者会見時に配布された資料で説明を受けた

【企画調整室長】本年2月3日の名古屋市長の記者会見時に配布された資料により、これまでの検討の経緯や検討エリアの概要等の説明を受けております。

### 空見ふ頭に建設するとしたら、どのような問題が生じるか

【高橋議員】もし仮に、空見ふ頭へ建設となってしまうと、用地の利用目的が展示場建設に適しているのか、自動車の交通対策は充分なのか、人が安全に歩けるのか、考えなければならない課題は山ほどあると思います。

そこでお聞きします。仮に空見ふ頭に大規模展示場を建設するとしたら、どのような問題が生じると考えていますか。

### 土地利用計画の変更や臨港地区内の分区の見直しが必要。一般車両と物流車両との交通対策等も必要

【企画調整室長】空見ふ頭の展示場検討エリアは、港湾計画では工業用地と定められており、臨港地区内の分区では工業港区に指定されています。このことから、空見ふ頭に展示場を整備する場合、港湾計



質問する高橋議員と議場

画における土地利用計画の変更や臨港地区内の分区の見直しが必要です。

エリアの東側は、鋼材・セメント等の企業が立地、南側の金城ふ頭は、完成自動車を取り扱う物流拠点とともに、レゴランドなどの交流拠点開発も進められ、更に増加する一般車両と物流車両との交通対策等も必要と考えている。

### 管理組合は市長の発言に振り回されず、冷静に判断を（意見）

【高橋議員】大規模展示場の建設については、いくつもの課題があることがわかりました。答弁があったように、この地域は工業用地として、工業の用に供する用地と定められており、臨港区域内の分区でも工業港区とされているということは、現在のままでは大規模展示場の建設もできない、今後ますます増える人、車両などの交通対策も必要など、安全面の確保にも課題が大きいわけです。管理組合が市長の発言に振り回されず、冷静に判断するよう要望します。

### 金城ふ頭における津波避難訓練について

### 訓練参加対象者の範囲の考え方や港湾労働者への周知は

【高橋議員】金城ふ頭における津波避難訓練についてお伺いします。

本年2月2日、金城ふ頭で働く港湾労働者を対象とした、津波避難施設であるポートメッセなごや立体駐車場への避難経路を確認しながらの津波避難訓練が初めて実施されました。訓練当日は約200名の参加者があったとお聞きしました。

これは今後もぜひ進めていってほしい、大切な取り組みです。しかし、今回の避難訓練実施の情報が知らされていなかったという方も少なからずいたようです。

そこでお聞きします。金城ふ頭での避難訓練の実施に当たって、訓練参加対象者の範囲はどのように考えたのか、また、港湾労働者への周知はどのように行っていたのか、お答えください。

### 日常的に荷役作業などを行う港湾労働者を対象に周知した



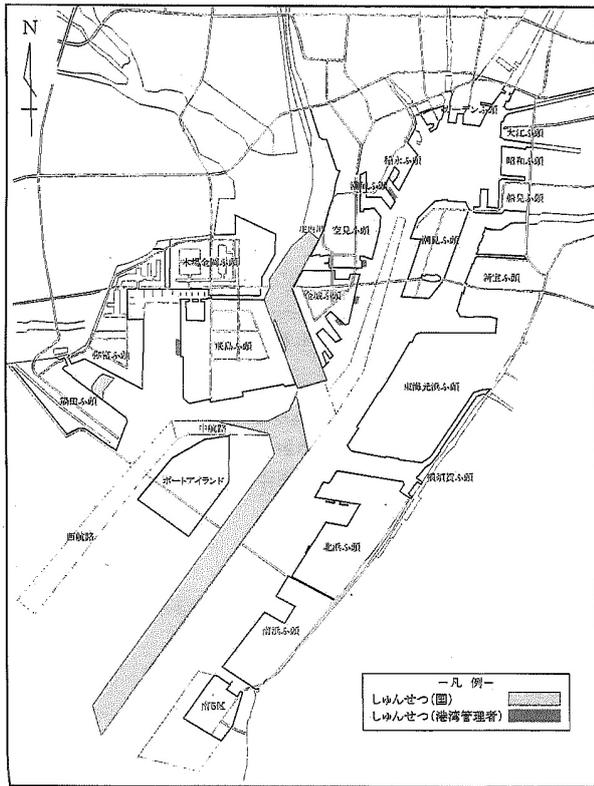
認識や課題があげられた。今後は、明らかになった課題などについて検証を進め、より実践的で多くの方々が参加できる津波避難訓練を継続的に実施する。

### 金城ふ頭に集まる人の安心安全を確保する津波避難訓練を (意見)

【高橋議員】金城ふ頭での津波避難訓練については、日常的に荷役作業などを行う労働者を対象としたとのことでしたが、2つの方面で対象者を増やしていく必要があると指摘します。一つはトレーラーの運転手らを含めた港湾労働者です。安心して働ける環境を作っていくためにも、様々な業種で働く人に声をかけるべきです。

もう一つは観光・レジャーで金城ふ頭を訪れる人たちです。国際展示場でのイベント開催時など、大勢の人が集まった際の避難ができなければ、安心して港に来てねとは言えません。

【しゅんせつの実績】



名古屋港のしゅんせつの実績 (単位：千㎡) (2015は見込み)

事業主体	場所	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度	2015年度
国	直轄事業として整備する航路や泊地等					
	東航路 (拡幅・増深)					
	鍋田ふ頭 (航路泊地・泊地しゅんせつ) (2012年度完了)	1,220	1,069	620	690	690
	庄内川 (埋没しゅんせつ)					
港湾管理者	港内の維持しゅんせつ	-	-	-	-	56

金城ふ頭に集まる人の安心安全を守るためにも、名古屋市やふ頭内の施設などとも連携した津波避難訓練を実施することを要望します。

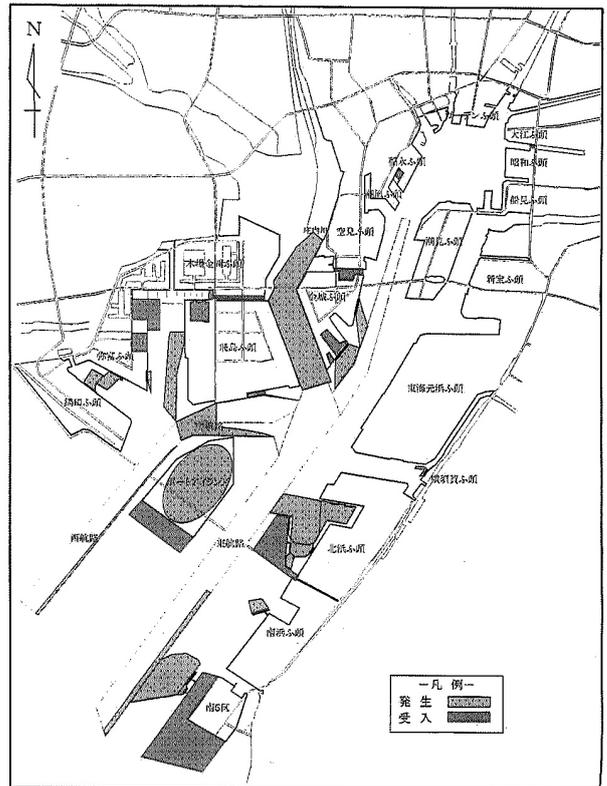
### ポートアイランド アクセスルート調査について

### ポートアイランドの土地利用についての方針が先ではないか

【高橋議員】新年度予算では、将来のポートアイランドの土地利用を見越して、ポートアイランドへのアクセスルート基礎調査のための予算が約1100万円計上されています。しかし、アクセスルートを考えるよりも先に、検討すべき課題が多々あるのではないのでしょうか。

ポートアイランドは名古屋港港湾計画で、将来の大水深岸壁及びふ頭用地などのための開発空間とし

【しゅんせつの計画 (港湾計画)】



名古屋港のしゅんせつの計画 (港湾計画 目標年次：平成30年代後半。単位：千㎡)

	場所	土量
発生	金城ふ頭 (航路泊地・泊地しゅんせつ)、飛島ふ頭 (航路泊地・泊地しゅんせつ)、鍋田ふ頭 (航路泊地・泊地しゅんせつ)、中航路 (拡幅・増深)、庄内川 (埋没しゅんせつ)、ポートアイランド (仮置土) 等	40,700
受入	南5区 (第2期)、北浜ふ頭、ポートアイランド (第4P I)、金城ふ頭、貯木場等	40,700



て留保することとなっていますが、土地の利活用の方針が決まっていなければ、基本的なデータもできず、膨大な想定を行う必要とならないでしょうか。

そしてこのポートアイランドは現在、どこの市町村に帰属するの

か決まっています。帰属が決まらなければ、関係自治体との調整もできません。それも先に解決すべき課題ではないでしょうか。

以上のような課題があるポートアイランドについて、今後の土地の利活用について、管理組合としての方針は持っているのでしょうか。答弁を求めます。

## 利活用の検討のためアクセスルートなどの基礎調査に取り組む

【企画調整室長】名古屋港港湾計画では、現在埋立中のポートアイランドを、将来の大水深岸壁及び埠頭用地などのための開発空間として留保しています。

ポートアイランドは、将来、物流、産業、交流、環境などの利用が想定される、港内に残された大きな可能性を有した空間と認識している。そのため、今後、土地の利活用方法を検討していく上で、まず重要となるアクセスについて、そのルートや基本構造などに係る基礎調査に取り組む。

## ポートアイランドに仮置きしている土砂処理をどうするのか

【高橋議員】現在、ポートアイランドに仮置きしている土砂についても考えていく必要があります。もともとの計画では海面より5.3メートルの高さまで受け入れを行う予定となっていました。しゅんせつ土砂の受け入れ先がないことから、年間100万㎡の受け入れを行っていったことから、現在、当初予定よりも10メートルを超え、海面から16メートルまで積みあがっています。高さが増すことで仮置き土砂が変形する問題も発生しているポートアイランドは、仮置き土砂をどうするのか、それを先に考えるべきではないでしょうか。

そこでお聞きします。ポートアイランドに仮置きしている土砂の処理について、どのように考えているのでしょうか。

## 土地の利活用方法の検討と併せて、対応したい

【企画調整室長】ポートアイランドは、現在、埋立計画高さから最大で10mを超える高さのしゅんせつ土砂が仮置きされています。仮置土砂の扱いは、土地の利活用方法の検討などと併せて、国と連携し適切に対応したい。

## 計画もなくアクセスルートを調査するのは、道路を作るだけ(意見)

【高橋議員】ポートアイランドアクセスルート調査について、答弁ではアクセスルートについての調査が先、その後利活用方法を検討していくということでしたが、順番が逆ではありませんか。どんな用途で活用していくかまだ決めていないのに、どんなアクセスが必要になるのかははっきりしません。道路はそこに行く必要があるからこそ作られるものであって、道路を作ることが先にあるわけではありません。

仮置き土砂についても、解決しなければならない大きな問題であるにも関わらず、国と連携し、適切に対応するというだけで、今後についての計画は答えてもらえませんでした。計画もないのにアクセスルートだけ調査するというのは、道路を作ることが目的になっているのではないのでしょうか。

橋を作るにしても、トンネルを作るにしても、どんどん大型化している船舶への対応も考えると、更に課題もあります。アクセスルートの調査は今、本当に必要なのか、私は疑問です。こうした課題についても資料を要求しているので引き続き委員会で審議していくこととして、私の質問を終わります。

3月15日  
中日新聞

### 交通手段の調査費計上

新年度予算案 ポートアイランド

名古屋港管理組合 百万円を計上した。  
(名古屋市)は〇二組合による、PIは公共用地で約三  
六年度、名古屋港の水 百秒あり、飛鳥の頭か  
深を確保するため、深 だとして、官民検討会  
した土砂を埋立てた 人、高「ポートアイ  
ンド」(PI)写真、 活用方法を考える上で  
重要なアクセス手段を 検査する前提で調査に  
乗り出す。十四日、組 合議会上で示した。六  
年度予算案で調査費千

ら約一・五南に位置す  
る。昨年十月に名古屋  
商工会議所は、PI活  
用の議論を始めるべき  
あるとの認識を示し  
「調査費計上を真  
剣に検討したい」と答  
弁。組合はその方針に  
沿って算化した。  
組合幹部は「アクセス  
手段の課題など根本  
を整理する。あらゆる  
選択肢を含め調べる」  
と話す。(室木泰)

波堤を活用した道路建  
設構想があることも  
触れ、調査費計上案  
望した。  
組合管理者の大幅考  
章知事は、橋を架ける  
かトンネル建設が、南  
の道路建設が選択肢に  
あるとの認識を示し  
「調査費計上を真  
剣に検討したい」と答  
弁。組合はその方針に  
沿って算化した。  
組合幹部は「アクセス  
手段の課題など根本  
を整理する。あらゆる  
選択肢を含め調べる」  
と話す。(室木泰)

## 名古屋港管理組合議会 3月定例会 一般質問 (3月28日)

### 水族館の社会的使命や地域の特性を生かした展示・情報発信を

山口清明議員



#### 名古屋港水族館について

#### 名古屋水族館の社会的使命はなにか

【山口議員】1992年に開館した名古屋港水族館は今年で24年目を迎えます。年間入館者数200万人を数える市内有数の観光施設であり、親しまれる名古屋港のシンボリック的存在でもあります。水族館や動物園はこれまでも何度かブームがありました。大きな水槽、貴重な生物、行動展示や生態展示などの新しい見せ方にも工夫がこらされてきました。

日本の水族館の運営主体は、民間の会社や公的機関など様々です。市民のレジャーの場であるとともに、博物館や社会教育の機能もあわせもっています。

水族館は、私たちが普段なかなか見ることのできない水中生物の飼育と展示を通して、生命の大切さを伝える場所とされています。現在では、それに加えて、次の二つの役割がそれぞれの水族館に求められているのではないのでしょうか。

一つは、それぞれの地域に特有の生物や生態系、生育環境の展示などを通して、それぞれの地域の自然環境がもつかけがえのない価値に多くの人々に気づいてもらうことです。全国共通の同じような展示だけでなく、地域の個性あふれる水族館になることです。

もう一つは、地域でも地球的規模でも、地球温暖化から水質汚染、生物多様性まで、様々な環境問題についての情報を発信することです。

そして、こうしたテーマを楽しみながら伝えていくためのレジャー性やエンターテインメント性もまた現代の水族館には欠かせない要素です。自分たちの



組織の社会的使命をどのように自覚するかは、組織運営の基本です。そこでしょうか。

名古屋港水族館はどんな社会的使命を果たすのか、名古屋港水族館の特徴、強み、個性とは何か、これまでの歴史と到達点を踏まえて、お答えください。

#### レクリエーションや教育機会の提供、希少水族の種の保存、水族の研究・保護など

【関連事業担当部長】名古屋港水族館は、水族に関する知識を広め、水族への親しみを深めることにより、住民の自然環境に対する意識の高揚を図るとともに健全な余暇の活用を資することを目的に設立した。果たすべき社会的使命は、①レクリエーションの機会の提供、②教育の場の提供、③希少生物を繁殖させるなど種の保存、④水族に関する研究・保護と考える。

レクリエーションと教育は、「マイワシのトルネード」「イルカのパフォーマンス」など視覚的に楽しみながら魚の群れの特徴やイルカの優れた運動能力を学べるイベントに特に力をいれ、また、約200名のボランティア組織を活用し、館内各所で解説を行い、生き物の観察を通してより深く生態を学んでいただけるような体制を整えている。

希少生物を繁殖させる種の保存では、野生生物の多くの種が野生下で個体数を減らしており、展示生物の確保を安定的に行っていくことは大きな課題です。そのため、これまでの繁殖研究実績を踏まえて「種の保存」の観点からイルカ、カメ、ペンギンなどさまざまな生物の「飼育下繁殖研究」を推進しています。

研究・保護は、他の園館で成し遂げていないナンキョクオキアミ、また、ウミガメ類や極地ペンギンの何世代にもわたる繁殖の研究、名古屋港水族館生まれのウミガメを野生に帰す生物保護活動に取り組んでいます。

今後もレクリエーションや教育の機会を提供するとともに希少水族の種の保存、水族の研究・保護に

取り組み、社会的使命を果たしていきたい。

## 伊勢湾の生物・環境を意識した展示を

【山口議員】名古屋港水族館の進む方向性について、地域をキーワードにして、いくつか具体的にうかがいます。

第一に、伊勢湾の生物と環境を意識した展示にも力を入れてはどうか。各地の水族館では、江戸前寿司のネタになる東京湾の豊かな生態系や多摩川流域の河川環境を展示する葛西臨海水族園、伊勢海老がうようよいる鳥羽水族館、世界中のフグを集めた下関水族館、サツキマスと長良川流域の環境を再現したアクア・トトぎふ、など水族館のある地域の特性を踏まえた展示にそれぞれ工夫がこらされています。

名古屋港ではどうでしょうか。伊勢湾とそこに流れ込む木曾三川、この海域のもつ豊かさについてもっと魅力ある展示ができないか、と考えます。

例えばスナメリです。伊勢湾を代表する小型の鯨類です。鳥羽水族館や南知多ビーチランドで会うことができますが、鯨類の展示が売りの名古屋港水族館には残念ながらありません。名古屋港水族館でも見ることができればいいな、とは思いますが簡単ではありませんね。そこでおたずねします。伊勢湾におけるスナメリの生息状況をどう把握しているのか、スナメリを飼育・展示する可能性はあるのか、うかがいます。

例えば干潟です。名古屋市の藤前干潟は都市部に残された貴重な干潟としてラムサール条約にも登録されました。四日市港にも貴重な高松干潟が残されています。一般的な干潟の展示は現在もありますが少し物足りなさを感じます。藤前干潟などこの地域の干潟についてもっと具体的に紹介する考えはありませんか。

また木曾三川に代表される伊勢湾に注ぐ河川についてはどうでしょうか。伊勢湾の豊かさを支える河川の大切さを具体的な生物の展示と河川環境の再現でアピールすることが必要ではないでしょうか。長良川のサツキマス、汽水域の貝類のことなど、川と海をつながり伊勢湾の豊かさを表すものとして



サンゴ礁の海



シャチ

とアピールしてはいかがでしょうか。

もちろん、伊勢湾は海産物の豊富な海としても知られています。エビやシャコなど私たちの食卓をにぎわす海産物資源が、どんな環境で育っているのか、生け簀ではなく水族館でぜひ見てみたいと思うのですが、いかがでしょうか。



## 希少生物や身近な生物の紹介も重要

【関連事業担当部長】名古屋港水族館南館では、「日本の海」のコーナーで伊勢湾や名古屋港の生物の展示を行っています。

伊勢湾を代表する小型鯨類であるスナメリは、日本では、シロナガスクジラ、ホッキョククジラなどとともに、水産資源保護法施行規則に基づき保護され、特別の許可を得た場合を除き、採捕することは禁止されています。このため現行ではスナメリの捕獲・展示は困難であると考えていますが、現在、館内では過去に緊急保護したスナメリの骨格標本や保護活動時の写裏パネルの展示のほか、個体数調査活動について紹介しています。

名古屋港周辺で採集した干潟に関する生物は、館内ですでに展示していますが、さらに、生物の珍しい行動や生態を来館者が見て頂けるよう、現在、映像を用いた展示について検討を進めています。

伊勢湾を含む日本の河口周辺の汽水域の生物は、トビハゼ、ボラやマハゼ、テナガエビを展示しており、南館のマングローブ水槽では亜熱帯の汽水域を再現した展示となっています。

海産物資源としての水族は、黒潮大水槽でスマ、シイラ、マイワシ、深海コーナーでタカアシガニなどを飼育展示しています。

今後も、希少生物に加え、身近な生物の紹介も重要と考えており、展示の工夫に努めていきたい。

## 名古屋港の生物と環境のリアルな展示を

【山口議員】名古屋港の生物と環境についてもリアルに展示し、県民市民と一緒に考え、行動する水族館になっていただきたい。

1907年に開港した名古屋港の歴史は、一面では埋立の歴史でもあります。とりわけ1959年の伊勢湾台風後、高度経済成長期に埋立面積は飛躍的に拡大しました。それは一面では公害が広がっていった歴史

でもあります。

四日市でも名古屋でも臨海工業地帯の形成は、深刻な大気汚染を発生させ、ぜんそくなどに苦しむ多くの被害者を生み出すことになり、公害病に苦しむ患者は四日市でも名古屋南部でも裁判に訴えて闘いました。住民の粘り強い運動と行政や企業の努力もあり、この地域の環境はそれなりに改善されてきました。四日市市ではこうした公害の歴史をしっかりと後世に伝えるための「四日市公害と環境未来館」を昨年開館しました。名古屋港でも、公害の歴史を踏まえ、環境問題に取り組むセンターが必要だと私は考えます。

環境問題の情報発信・市民への啓発活動は、水族館の重要な社会的な使命の一つではないでしょうか。この点をもう少し意識した活動が必要ではないか。もちろん水族館ならではの活動です。

例えば名古屋港の生き物についての展示はどうなっているのでしょうか。船にフジツボなどが付いてくる様子は展示されています。名古屋港の水がサンゴ水槽にも使われていることも紹介されています。でも例えば、名古屋港の水面からジャンプする魚について、何という名前か、どうしてジャンプするのか、どこかでわかるのでしょうか。中川運河で時々発生する魚の大量死について、水族館サイドからの何らかのアプローチや情報提供はあるのでしょうか。

公害の歴史を踏まえたうえで、たとえば名古屋港の水質がどうなっているか、そこでどんな生物が生息しているのか、を展示・紹介するなど名古屋港の環境＝生物の生息環境について、水族館らしい情報発信を行う考えはないか、うかがいます。

## 名古屋港周辺の生物展示を実施したい

【関連事業担当部長】名古屋港の生物の展示は、生き物たちの小さな生態系を観察できるマイクロアクアリウムで、フジツボ等付着生物の展示を行っています。生物の展示だけではなく、ボランティアスタッフが、その日の名古屋港の水温提示、ミドリイガイなどの外来生物について解説し、来館者に名古屋港



質問する山口議員と議場

の環境を伝える活動をしています。

また、来館者に人気のあるクラゲ類についても極力、そのときに名古屋港で採取されたものを展示するようにしています。

水族館職員は日常的にガーデンふ頭周辺で水族の採集や調査を行っており、今後も名古屋港を中心とした周辺の生物展示を実施します。

## 近接の水族館とのネットワークの形成を

【山口議員】生物の保護、飼育や繁殖などについての水族館や動物園のネットワークは、専門家のみなさんの力で全国的にできあがっていると思います。この地域で、伊勢湾岸の水族館などの個性的な取り組みをもう少しお互いに紹介し合い、集客にも活かすことはできないでしょうか。

スナメリを例に挙げましたが、名古屋港水族館ですべてが事足るわけではありませんし、何でもかんでも集める巨大な水族館が一か所できればいいわけでもありません。東山動物園の世界のメダカ館もふくめて紹介したいところはたくさんあります。そしてネコギギなど絶滅危惧種が多い小さな淡水魚の生育環境を守るキャンペーンなども共同で推進できるのではないのでしょうか。ライバルとして集客を競いあうだけでなく、お互いに紹介し合うなどして、地域の水族館トータルの集客力の向上を図りましょう。

それぞれの水族館の特徴ある展示を紹介するコーナーを設けるとともに、共通の案内マップ（伊勢湾岸の水族館）づくりや、共同の環境保護のキャンペーンを行うなど、この地域の水族館が全体として集客力を高めつつ、伊勢湾をとりまく地域の環境について情報発信するなど、新たな地域ネットワークを積極的に形成してはどうか、と考えますがいかがでしょうか。

## 積極的に近隣施設と連携し、魅力ある展示を目指し、集客に努めたい

【関連事業担当部長】平成24年に日本動物園水族館協会（JAZA）が主催する「明日へつなぐ日本の自然よみがえれ、日本の希少淡水魚」キャンペーンに名古屋港水族館が賛同し、名古屋港水族館の展示テーマに含まれていない日本産の淡水魚を、近隣の世界淡水魚園水族館アクア・トトぎふや碧南海浜水族館から借用して、普段みられない生物を展示した実績があります。

また、名古屋港水族館を含む近隣園館の連携では、

来館者が各園館を回り用紙に押印するスタンプラリーなどの事業について検討をしています。

今後も、積極的に近隣施設と連携し、魅力ある展示を目指し、集客に努めます。

### 意識的・計画的な環境問題の情報発信を（再質問）

【山口議員】名古屋港水族館の社会的使命、飼育と展示の現状について、ていねいに紹介していただきました。水族館のみなさんの日常的な努力にあらためて敬意を表します。

環境問題での情報発信という点、伊勢湾・名古屋港というこの地域の生物の生息環境についての展示という点では、物足りなさを覚える答弁でした。オキアミ、サンゴからウミガメ、ベルーが、シャチまで地球温暖化をはじめとする生息環境の変化は種の保存にも大きく影響します。関心を持たざるを得ません。

同時に、環境問題は私たちの足元からきちんと考えていくことが重要です。名古屋港の環境・公害の負の歴史もきちんと伝えながら、そのうえで伊勢湾の海の豊かさについてもきちんとアピールしましょう。「日本の海」と一般化せずにもっと具体的に紹介していただきたいのです。そこで質問します。

名古屋港の公害の歴史も踏まえて、環境問題の情報発信について、もっと意識的・計画的に取り組む必要がありますか。

### 水族館内外で環境への意識を高めるような展示手法を研究、発信したい

【関連事業担当部長】名古屋港水族館は、生物の展示をとおして、来館者にさまざまな視点から地球環境について理解していただく展示を行っています。こうした取組みは名古屋港水族館内にとどまらず、久屋大通公園で秋に開かれる「環境デーなごや」のイベントに子ガメを出張展示し、保護活動内容を紹介するなど、環境への理解を深めて頂いています。

今後も名古屋港水族館内外で環境への意識を高めるような展示手法を研究し、こうした観点で県市民への情報発信に努めていきたいと考えています。

### 伊勢湾、名古屋港、地元の海・河川環境のリアル展示が必要（再質問）

【山口議員】伊勢湾と名古屋港、地元の海や河川の環境＝水中生物の生息環境について、藤前干潟などの具体的な地名を入れてもう少しリアルに展示する

必要があるのではないですか。答弁を求めます。

### 映像ビデオの利用など、工夫を凝らした展示手法の検討をしたい

【関連事業担当部長】南館は、平成4年の開館以来「南極への旅」をテーマとし、伊勢湾や名古屋港の生物を含んだ「日本の海」のコーナーを設けています。

今後の伊勢湾、名古屋港、地元の海・河川環境のリアル展示は、映像ビデオの利用など、工夫を凝らした展示手法の検討をします。

### 長良川河口堰や藤前干潟などの材料を水族館らしく加工し、親しみやすく情報発信を。伊勢湾全体を展望しスナメリの保護を（意見）

【山口議員】少し前向きに聞こえる答弁をいただいた。具体的な展示方法、PRなどは現場の皆さんの知恵と努力にお任せしたい。

ただ、水族館のありかたについては今後創立25年、30年と節目の年を迎えることになるが、この地域の公的な財団が運営する水族館として何を大切にしているのか、ということを知りたい。その際に、この伊勢湾・名古屋港にある水族館だという立地条件を意識してほしい。長良川河口堰、藤前干潟をはじめ環境問題を考える材料がいっぱいあるのがこの地域です。そこを水族館らしく情報も加工して、親しみやすく市民県民に情報発信していただきたい。そのような機能が名古屋港水族館には求められていると思います。ぜひ、その点を意識してこれからの長期ビジョンを検討していただきたい。

今日は注文ばかりの質問だったが、現在でも名古屋港水族館の繁殖、飼育や展示、職員の方の、生物も含めたパフォーマンスの能力はたいへん高く評価しているし、今のままでも十分に魅力的です。そのうえで、周りの水族館とのネットワークをしっかりと形成して、伊勢湾全体が大きな水族館の共同プールだと、そのような観点でスナメリの保護等にも取り組んでいただきたい。

以上を要望して終わります。

## 名港議会 3月定例会 2014決算反対討論 (3月28日)

### 破たんした国際バルク戦略港湾の計画からの撤退を 決断する時だ

山口清明議員



#### 2014年度決算に反対

【山口議員】ただいま議題となっております、2014年(平成26年)度の名古屋港管理組合一般会計歳入歳出決算、名古屋港管理組合施設運営事業会計決算及び名古屋港管理組合埋立事業会計決算について、認定に反対の立場から討論します。

#### 消費税増税をおしつけ

認定に反対する理由は、二つあります。

一つは、消費税の5%から8%への増税に伴い港湾施設使用料などの値上げを行い、港湾利用者の負担を増やしたことです。

#### 減免制度等での集荷努力に水を差す

名古屋港への集荷戦略として、料金の減免など名古屋港独自で努力されているのですから、自治体の判断で転嫁しないと判断し、名古屋港の優位性を際立たせるのも選択肢の一つです。そういう決断をしていただきたかったと思います。

#### 破たんしたバルク戦略港湾 に多額な税金投入

もう一つは、破たんが明らかになりつつある国際バルク戦略港湾に関して多額の調査費の支出を続けてきたことです。

昨年度の国際バルク戦略港湾に関する調査費は一般会計で1億3392万800円、その89.3%、1億1972万



5195円を埋立事業会計が負担しています。

調査の内容は、北浜ふ頭地先埋立てに伴う環境影響評価調査として大気質や水質等の現況調査、護岸基本設計では埋立計画地の土質調査の結果を踏まえた護岸構造の検討、さらに北浜ふ頭地先の地盤状況を把握するための土質調査も引き続き行われました。

#### 護岸整備費が当初計画の3倍、約600億円に増える試算

さて、名古屋港が穀物を扱う港湾として国際バルク戦略港湾に選定されたのが2011年(平成23年)です。そして、北浜ふ頭地先約67haを埋立て、新食糧コンビナートを形成するとして埋立地の整備を進めるための各種調査が2012年度から2014年度まで行われました。

その調査の結果、軟弱な地盤が広い範囲に存在していることが判明し、護岸整備費が当初計画の200億円の3倍、約600億円にも増えるとの試算が示されました。

当初の国際バルク戦略港湾育成プログラムでは埋立事業会計で184億円の費用負担を見込み、その費用は埋立地の約90%を売却して賄う、としていました。

費用が3倍になっても売る土地の広さは一緒。3倍高く売りつけるか、公費を投入するかしないと採算はとれません。あまりにずさんな計画だとの指摘もありましたが、事業の採算性を考えても、バルク計画からは撤退すべきです。

#### 選定されただけで梯子を外された

国際バルク戦略港湾には、全国で穀物5港、鉄鉱石3港、石炭3港、計11港湾が選定されました(水島港は穀物と鉄鉱石に重複して選定)。2013年には港湾法が改正され、国際バルク戦略港湾は特定貨物輸入拠点港湾として位置づけられました。

しかしながら現時点でこの特定貨物輸入拠点港湾に指定されたのは北海道の釧路港(穀物)と福島県

の小名浜港(石炭)の二港だけです。あとの港はどうなっているのでしょうか。

穀物で選ばれた港のうち、日本最大の酪農地帯を背後に背負う釧路港だけは水深14m岸壁の整備が進んでいます。しかし、茨城県の鹿島港、鹿児島県の志布志港ははまだ検討中のまま、岡山県の水島港とわが名古屋港は港湾計画を変更(水深14mのドルフィン)しただけです。

鉄鉱石では、木更津港は検討中、水島港&福山港は港湾計画を変更しただけ。

石炭では、徳山下松港&宇部港も港湾計画を変更しただけ、小名浜港だけが整備が進められていますが、東日本大震災からの復興事業としての要素が強いものです。

国からの支援策もほとんど具体化されず、まったく戦略的な動きになっていません。選定はされたが梯子を外された形です。

しかも穀物に関してはTPPの影響が大きく、企

業の進出についてもしばらくは様子見というのが現状です。

やはりバルクからは撤退するしかありません。

## 調査したが計画中止した例もある

名古屋港では、埋め立てに向けた調査はしたものの、結果的に埋立を中止した実例が存在します。南5区の第2期計画です。

1998年から埋立申請に必要な土地利用計画素案の作成や基礎調査や測量などが実施され約4億2千万円が支出されました。

しかし土地需要の具体的な見通しが不透明で、事業の採算性が確保できず、関係者の調整も困難と判明して、調査開始から4年後の2002年、事業化の見合わせを判断したそうです。以来、14年間、事業化は止まったままです。

## 国際バルク戦略港湾に選定されて既に4億円も使ったが見通しなし

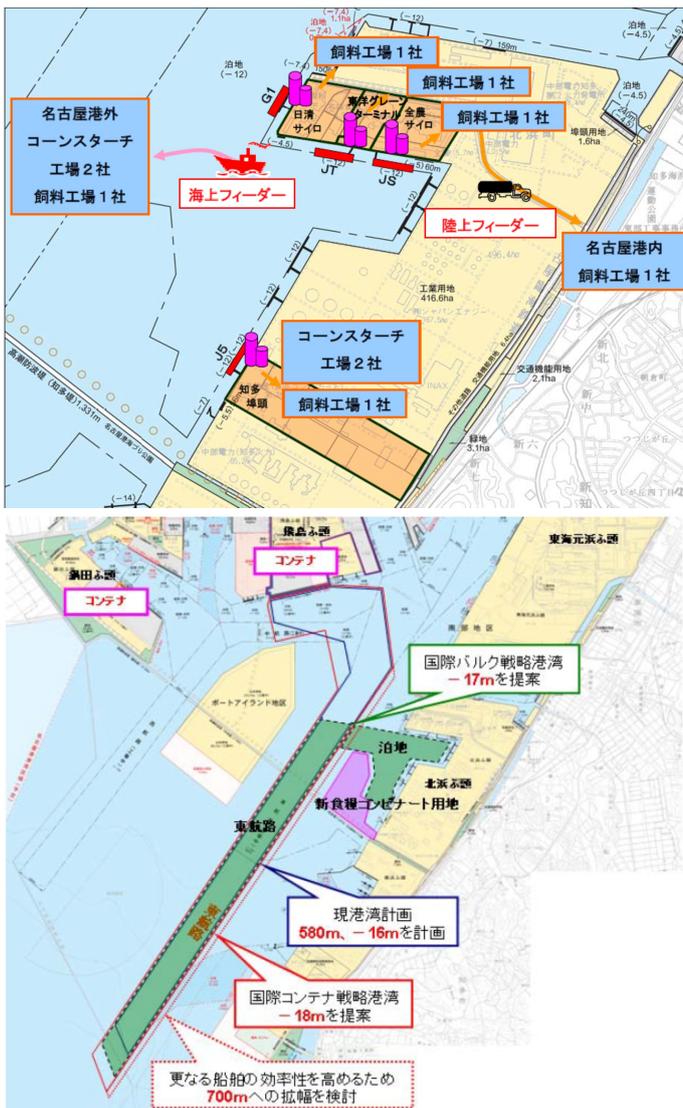
国際バルク戦略港湾では、2011年に国際バルク戦略港湾に選定されてから、これまでで既に約3億9445万円が支出されました。もう十分です。今年度も来年度もバルク関連の調査費は一円も計上されていません。

国際バルク戦略港湾の事業化はまったく見通しが立たないのではないかと、私は何度もこの議場で警告を発してきました。

## この計画からは潔く撤退を

国際バルク戦略港湾として北浜ふ頭地先を埋め立てる事業計画はいま、土地需要の見通しが不透明で、事業の採算性も確保できなくなり、関係者の調整も困難となっています。調査の結果、あきらかになった現実を率直に受け止めて、この計画からは潔く撤退すべきです。

見通しのない国際バルク戦略港湾に関連し、多額の調査費を執行した決算を認定するわけにはいかない、と申し上げ、討論を終わります。



名古屋港管理組合について

所在地	名古屋市港区港町1番11号 (地下鉄名港線「名古屋港駅」1番出口すぐ) 電話 052-661-4111
管理者	愛知県知事と名古屋市長が2年交替で就任 平成27年9月8日～現在：大村秀章愛知県知事
設立	昭和26年(1951年)9月8日
職員数	586人(平成27年4月1日現在)
職務概要	愛知県と名古屋市を母体にした一部事務組合形式の特別地方公共団体。名古屋港の港湾管理者として、名古屋港の開発・運営から将来計画の策定、船舶に対する諸サービスまで、多岐にわたる業務に携わる。
予算規模	一般会計 285億2000万円 基金特別会計 1億7130万円 施設運営事業会計 21億7300万円 埋立事業会計 15億 900万円 計 323億7,330万円

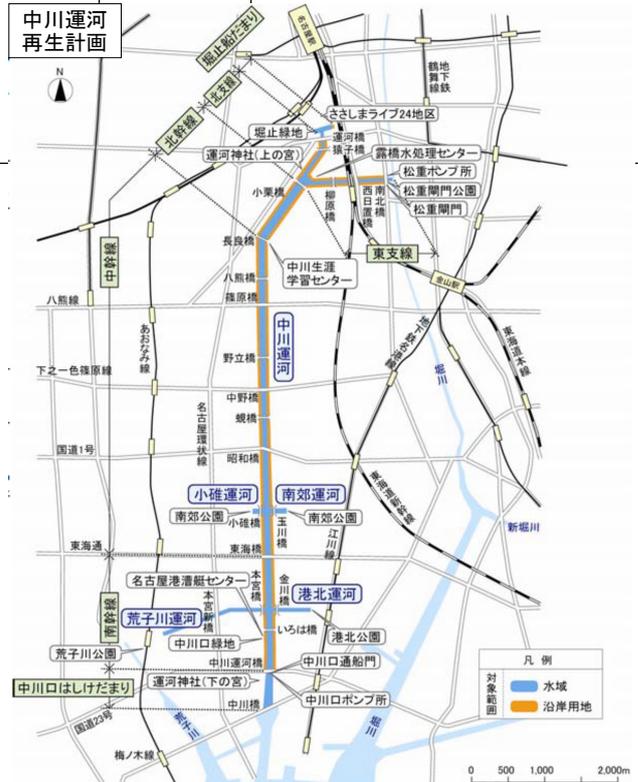
名古屋港の概要

開港	明治40年(1907年)
区域	4市1村(名古屋市、東海市、知多市、弥富市、飛島村)にわたる広大な陸域(4,216万㎡で日本最大規模)と水域(8,184万㎡)
取扱貨物	総取扱貨物量2億762万トン(13年連続日本一)
貿易額	17兆913億円(国内第2位)
外貿コンテナ貨物	257万TEU(国内第3位)

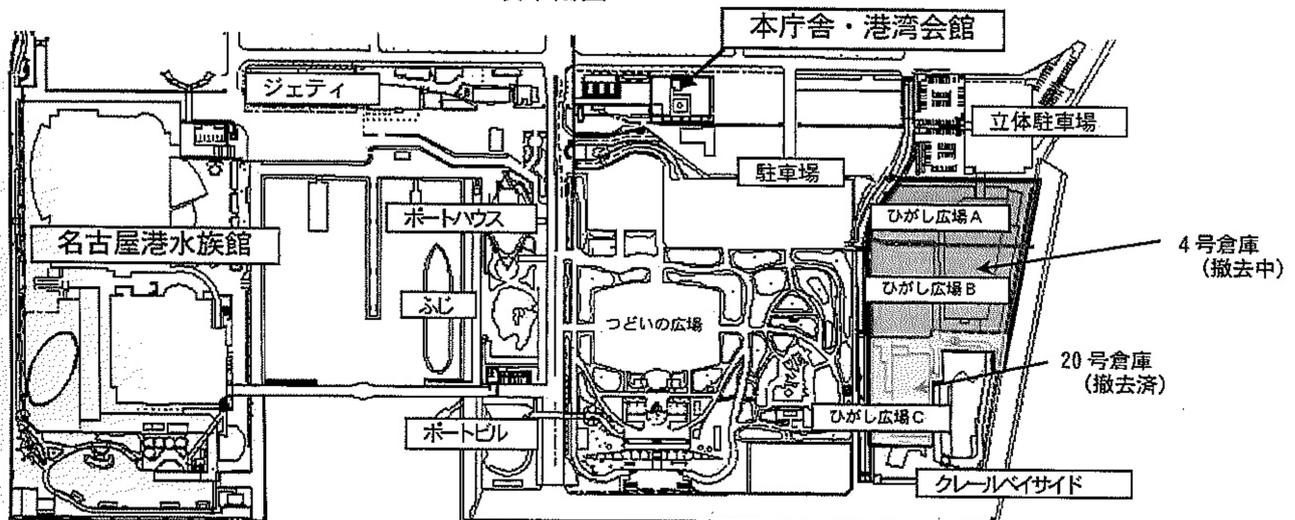
クルーズ船入港隻数の推移(単位:隻)

年	外航船	内航船	計	(内数) 外国籍クルーズ船名
2011年	2	26	28	(1) オセアニック
2012年	8	35	43	(5) オセアニック、ディスカバリー、オーシャン・ドリーム(2回)、レジェンド・オブ・ザ・シーズ
2013年	8	28	36	(4) サン・プリンセス(2回)、コスタ・ビクトリア、オーシャン・ドリーム
2014年	9	23	32	(5) ボイジャー、ボイジャー・オブ・ザ・シーズ※、オーシャン・ドリーム(2回)、ザ・ワールド
2015年	9	30	39	(7) セブンシーズ・ボイジャー、ノータイカ、オーシャン・ドリーム(3回)、ボイジャー・オブ・ザ・シーズ※、ダイヤモンド・プリンセス※

\* 2016年予定：入港隻数40隻程度、外国籍9隻※程度  
※は金城ふ頭利用



ガーデンふ頭平面図



2016年3月名港議会定例会議案一覧 (3月30日採決)

議案名	名古屋市会選出					県議会選出			結果	備考
	共	自	民	公	減	自	民	公		
2016年度名古屋港管理組合一般会計予算	●	○	○	○	○	○	○	○	可決	287億円。前年比0.8%増。県市負担金89億円。国際競争力・産業競争力の強化などに29億円、安全確保、防災大風策等に68億円、親しまれる港づくりに20億円など。職員454人。
2016年度名古屋港管理組合基金特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	2.4億円。41.0%増。水族館振興基金57.2%増、海事文化振興基金713.4%増、環境振興基金▲93.6%
2016年度名古屋港管理組合施設運営事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	支出22億円。4.1%増。上屋40棟、貯木場8か所、荷役機械8基、利用料17億円等。
2016年度名古屋港管理組合埋立事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	支出13.9億円。▲7.9%。南部地区、西部地区、南5区埋立地など。
名古屋港管理組合行政不服審査会条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	行政不服審査法の改正に伴い審査会を設置し、外部有識者3人(任期2年)などの運営の基本を決める
職員の自己啓発等休業に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	大学などの履修や国際貢献のための休業を認めるが給料は支給しない。大学2～3年国際貢献3年
職員の退職管理に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	再就職の規制。次長級・課長級の退職5年前までの関係職務への依頼を規制。営利企業絵の再就職を届け、公表する
名古屋港管理組合港湾整備事業の設置等に関する条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	西部第1貯木場北側を埋め立て造成を2025年度目標とし西部臨海用地の埋め立て面積を1100万㎡から1117万㎡にする
行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備等に関する条例の制定	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	法改正に伴い審査請求書類の写し手数料を設定、不服審査会の日額報酬を12600円にするなど
給与条例の一部改正	●	○	○	○	○	○	○	○	可決	名古屋市の給与改定に従い、2015年4月は0.34%引き上げ、期末手当4.1月から4.2月に。2016年4月からは期末手当4.135月に。地域手当を10%から15%にし、給料表を引き下げ。関連7条例も改正、妊娠障害や特別養子縁組の特別休暇の改善、退職期間の上限の加算措置廃止、人事評価の公表、専任副管理者の給料月92万1千円から88万9千円に、期末手当を3.15月から3.101月に、減額特例の継続と4月分を6万円減額するなど。
工事請負契約の締結(大江ふ頭岸壁改良工事2)	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3企業体による事後審査型一般競争入札で五洋・徳倉・小島特定建設工事共同企業体が10億2351万6000円で。陸上地盤改良と上部工など一式。2017.7.31
2015年度名古屋港管理組合一般会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	3億4000万円の減額補正。国の補正による直轄事業の増と公共事業費の内示との差額の精算、給与改定。
2015年度名古屋港管理組合埋立事業会計補正予算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	原価183億円の土地を売却して198億円の収益に。南部地区(天白地区)の土地売却の増。
副管理者の選任(愛知県副知事)	●	○	○	○	○	○	○	○	可決	中西肇(1953年生まれ)。県の副知事が2人から3人になり担当が変わったため。
2014年度名古屋港管理組合一般会計決算	●	○	○	○	○	○	○	○	可決	
2014年度名古屋港管理組合基金特別会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
2014年度名古屋港管理組合施設運営事業会計決算	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
2014年度名古屋港管理組合埋立事業会計決算	●	○	○	○	○	○	○	○	可決	

○=賛成 ●=反対 / 共:日本共産党 自:自民党 民:民主党 公:公明党 減:減税日本  
日:日本一愛知の会 新:新政会 改:地方分権改革会 ク:無所属クラブ



工事施行箇所図 施設運営事業会計   
 埋立事業会計

